

## J F Eエンジニアリング㈱の最新技術紹介

### J F Eエンジニアリング㈱のプラント運転支援システム

「くらしの礎（もと）を創る くらしの礎を担う」

当社は、生活の基盤を支える各種プラントを建設することに加え、施設の運転管理やメンテナンスにも貢献してまいりました。

自然災害やコロナ禍など、プラントを安定操業することが、今、改めて重要視されています。

#### ■各種プラントの統合監視センター「グローバルリモートセンター」の運用

当社は2018年3月、各種プラントの統合監視センター「グローバルリモートセンター」を横浜に開設、運用を開始しました。廃棄物発電プラントや水処理プラント等、商品ごとに実施している各種遠隔監視サービスを同センターに集約するとともに、AI、ビッグデータを活用して、プラント運転の負荷低減や自動化を行っています。

<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2018/20180316.html>

#### ■ごみ焼却炉の完全自動運転システム～「BRA-ING(ブレイング)」を提供開始

廃棄物処理施設で最も重要な設備であるごみ焼却炉の操業において、世界で初めて完全自動運転を実現したシステムをさらにバージョンアップして「BRA-ING (ブレイング)」と命名し、提供を開始しました。自動運転システムを導入した施設では、従来よりも安定した燃焼状態が維持されると共に、発電量の増加や薬剤使用量の低減を実現しています。

<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2020/20200727.html>

#### ■IT 専門知識不要の AI 活用ツールを新開発～国内外のプラント操業に AI・ビッグデータの活用を加速

当社は、ITの専門知識を持たない社員でもAI・ビッグデータを容易に活用できるデータ解析ツール（名称：「Pla'cello プラッチェロ」）を開発、運用を開始しました。本ツールを活用することで、プラント技術者が、操業解析、予兆検知、需要予測、画像診断等を容易に行えるようになり、お客様へのサービスの高度化や業務の効率化が実現します。

<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2018/20181109.html>